

2020年度児童発達支援・放課後等デイサービス 事業所自己評価及びアンケート結果対比表

	事業所評価	チェック項目	利用者評価
環境面	はい (100%)	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい (100%)
	はい (100%)	職員の配置数や専門性は適切か	はい (100%)
	12.5 はい (87.5%)	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい (90%) どちらとも 10%
適切な支援の提供	どちらとも 25% はい (75%)	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか	はい (90%) 5% 無回答 5%
	はい (100%)	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	はい (95%) 5%
連携	12.5 12.5 はい (75%)	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい 25% どちらともいえない (60%) いいえ 15%
説明責任	はい (100%)	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか 個別支援計画について十分な説明がされたか	はい (95%) 5%
	はい (100%)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	はい (95%) 5%
	12.5 はい (87.5%)	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	はい (75%) どちらとも 25%
	いいえ (75%) どちらとも 25%	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	はい 30% どちらとも (60%) いいえ 10%
	はい (100%)	子どもや保護者からの相談・申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、迅速かつ適切に対応しているか	はい (90%) どちらとも 10%
	はい (100%)	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい (100%)
	いいえ (50%) どちらとも (25%) はい 25%	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	はい (85%) どちらとも 15%
非常時の対応	どちらとも 37.5% はい (62.5%)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	はい (85%) 15%
	はい (100%)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	はい (47.5%) どちらとも (47.5%) 無回答 5%
その他		子どもは通所を楽しみにしているか	はい (100%)
		事業所の支援に満足しているか	はい (100%)

ご意見 各設問について

- ①スペースは充分確保されている。室内はきれい。
- ②それぞれ専門職の職員の方が常駐しており、たくさんスタッフがいて安心感がある。
- ③入口が押さないと開かないドアなので、入りづらい。靴を履くときに座れる椅子があるとよい。
- ④ニーズからの目標・サービス内容がとても具体的でわかりやすい。
- ⑤季節ごとのイベントなど幅広い活動で楽しませてもらっている。
- ⑥他施設の交流について、現在の状況(コロナ等)では難しい、やむを得ない。障害のない子どもたちとの交流の場をぜひ作ってほしい
- ⑧連絡帳や送迎時などお話しできると安心する。連絡帳に詳細に記載があるので問題ない。
- ⑫親子ともにコミュニケーションを多くとってもらっていると感じている。
- ⑬FBなど、とても興味深くみている。FB利用していないので他媒体でも活動内容を教えてほしい。
- ⑯避難訓練など行っていると思うが、実施したと連絡をもらっているか思い出せない
- ⑰様々な経験を積みさせてもらえるのでいつもワクワクしている
- ⑱家族以外と楽しく過ごせる場所がとても満足している

施設へのご意見

とても楽しい時間を過ごさせてもらっていることに感謝している
子どもが通うのを楽しんでいて、自分のペースでのびのび過ごせているので感謝している
子どもが安心して過ごせる場を作ってくださり感謝している
スタッフの方々が明るく笑顔で接してくれて子どもも喜んでいる
自宅までの送迎、新鎌ヶ谷方面の送迎も検討してほしい
家庭の都合に合わせて緊急時の利用などの配慮があり助かっている
おやつをおかわりしているようなので、レシピなど教えてほしい
スマイルぶらすさんをもっと多くのお子さんが利用できるようになればいいなと思う
これまで通りの利用ができるとありがたい

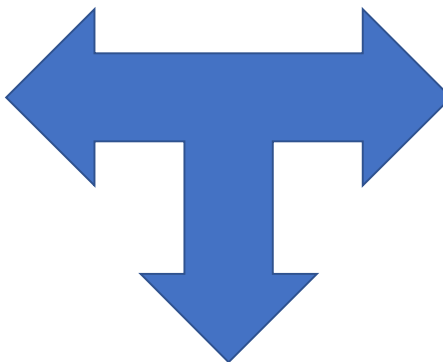
自己評価とアンケートについて

共通点 保護者同士の連携についてネガティブな意見で一致していた。そのほかは、外部との連携・施設からの情報発信以外は概ねポジティブな意見で一致していた。

相違点 外部との連携について、自己評価の「はい」の回答が多かったのに対し、家族評価の「どちらともいえない」「いいえ」の回答が多かった。施設の情報発信については自己評価でネガティブな回答が多かったのに対し、家族評価ではポジティブな回答が多かった。

事業所の強みと改善点

強み 支援環境や説明方法など、全体的に一定の評価をいただきました。施設へのご意見としても、概ね子どもが楽しく安心して過ごせる場所として評価いただき、感謝の声をいただきました。ご家族からは、実際提供されている支援についても、現状の取り組みが一定の評価をいただきました。



改善点 施設・保護者側はともに外部との交流機会を設けること、保護者会を開催すること、緊急時や感染時対応の周知をすること、自己評価結果を公表することを必要と考えているという点で一致しました。保護者側から玄関周りの利便性、障害のない子どもたちとの交流機会の設定、活動内容をいろいろな媒体で告知、自宅への送迎などの改善要望の意見をいただき、施設として充実した支援内容にできるよう取り組みが

改善に向けた取り組み

保護者側からは全体的に一定の評価をいただいております。引き続き施設内会議・所内外研修を通して、日々の支援内容の充実を図っていきます。緊急時対応研修及び訓練を実施し、利用中の安全管理能力の向上を図っています。入口ドアの開閉については、利用者の安全面を考慮しての設定となっておりますのでご了承ください。玄関に靴を履ける椅子の設置を検討いたします。施設外部との交流については、状況を見ながら感染症対策等考慮し企画検討いたします。Facebook以外での活動内容の周知方法を検討します。鎌ヶ谷方面への送迎については検討中です。施設単位での保護者会の開催は駐車場確保が難しいため、引き続き施設内での実施を、保護者同士の交流を促していきます。